



（表紙写真）

【さとうきびの収穫】
(南大東村)



沖縄本島の東、那覇から海路392kmの太平洋上に存在する南大東村は、島の周囲約21km、人口1,358人、世帯数637世帯(H18・2住基台帳)で、基幹産業であるサトウキビ作農業(237戸)は、沖縄県内最大となる一戸あたり平均栽培面積8.8haを有しています。

明治33年の開拓以来唯一の産業である製糖業は、戦災で工場が失われるなどのため一時中断を余儀なくされましたが、戦後の製糖業の復興とともに、作農家の労働力不足を解消する一策として、昭和45年にハーベスター(大型収穫機)が初めて導入され、現在では、全収穫量38,000トン(平成18／19年期見込み)の約80%を15台のハーベスターにより収穫するなど、我が国では例の少ない大型機械化一貫作業体系による大規模経営が確立しています。

群星 【むりぶし】 Muribushi CONTENTS

	01	地域の目 「泡盛醉夢譚」	琉球放送 報道企画部長 (沖縄県産酒類振興・消費拡大懇話会 委員) 比嘉京子	
仕事の窓	02	特集1 経済産業部 ゼロエミッショニアイランドの構築を目指して		
	04	特集2 開発建設部 那覇空港の総合的な調査(PIステップ2)の実施		
	08	仕事の窓 財務部 第1回「国有財産の有効活用に関する地方有識者会議」を開催		
	09	仕事の窓 農林水産部 日豪EPA(経済連携協定)交渉について		
	10	仕事の窓 経済産業部 第1回ものづくり日本大賞経済産業大臣賞受賞者講演会＆ものづくり展示会を開催		
	11	仕事の窓 開発建設部 沖縄における新たな物流構想の策定に向けて		
	12	仕事の窓 開発建設部 沖縄をクルーズ観光の拠点に！		
	13	仕事の窓 運輸部 観光立国実現に向けて		
	14	仕事の窓 運輸部 「海の駅」が沖縄で初登録!!		
	15	仕事の窓 運輸部 船舶からの油の排出基準が変わります!!		
	局の動き	16	財務部 国民の受益と負担を考える～財務行政モニター会議を開催～ 農林水産部 農山漁村活性化支援窓口を設置 経済産業部 「国際通りトランジットモール事業」がスタート! 開発建設部 “美ら島沖縄”風景づくりシンポジウムを開催	
		18	なかゆくい *数字の小道 沖縄の県民性や郷土に対する県民意識	
		20	内閣府だより 沖縄観光振興への取組	
		21	お知らせ	

沖縄の川 Rivers in Okinawa

10 天願川

天願川はうるま市西端から金武湾まで流れる延長13.4kmの二級河川です。流域面積は31.6km²で、うるま市の全面積のおよそ4割を覆う広い流域を持っています。河川中上流には安慶名城跡をはじめ、多くの遺跡が存在します。米軍施設区域内には天願グスクや天願貝塚など未調査の埋蔵文化財もあり、古くから人々と密接な関わりがあった反面、氾濫により度々浸水被害に遭っています。一方ゆるやかな流れが広がる河口付近は緑豊かな水辺に数多くの野鳥や植物を観ることができます。



ターチー橋

県道75号線に架かる天願橋西側に旧天願橋「ターチー橋」があります。天願川は、昭和8年には「南沖縄八景」の1つに選ばれ、「天願川の長流」と題した絵はがきには天願橋が写っています。欄干が2つに分かれ、美しい曲線を見せていることからターチー橋で呼ばれるようになりました。

しかし、沖縄戦が始まると昭和20年の沖縄戦の際に、アメリカ軍が攻めてくるのを防ぐ目的で、日本軍が橋を破壊しました。それでも、アメリカ軍は、こわされた橋の上に土をかぶせて、らくらくと橋をわたり、侵入してきたそうです。橋は現在も、当時のままの姿を残しており、戦争遺跡としても認定されています。